

岩手県職労

月2回刊=1420号
2014年9月15日 発行
発行日 毎月15日30日
発行所
盛岡市内丸10番1号
岩手県庁内
岩手県職員労働組合
印刷所
盛岡市上田二丁目17-4
有限会社 ジロー印刷企画
一部 40円
組合員購読料は組合費に含む

総合的見直し阻止のたたかい強化を

自治労別府大会で運動方針確認

自治労本部は8月28日、大分県別府市において第87回定期大会を開催し、給与制度の総合的見直し阻止をはじめとする方向性の運動方針を確認した。

大会開催にあたって氏家中央執行委員長は、「7年ぶりのプラス勧告は、連合だわった結果だ。一方で、給与制度の総合的見直しの」



総合的見直し阻止、安倍政権の暴走を止めるための統一自治本選勝利などの運動方針を確認した自治労別府大会

勧告に踏み切った人事院の姿勢は、政府自民党への迎合以外の何者でもない。労働基本権の代償機能が不全化しており、自律的労使関係確立の取り組みが重要性を増している。組織の総力をあげて、総合的見直しの実施を阻止しよう」とあいさつした。

また、来賓として出席した、地元の大分県職労出身の吉田忠智社民党党首は、「これまでの地方行革によって、自治体機能が低下している。防災を意識した体制強化を政治の場でも求めていく。国民の苦しみに向き合わない安倍政権をしつかり追及していく」と力強く激励した。

議案審議では、「総合的見直しは確定期では妥結しないとする先延ばし方針は不十分」「総務省等の圧力で外堀が埋められれば地方のたたかいは難航する。総務省対策の強化を」など、給与制度の総合的見直し阻



止に向けた、本部方針に対する発言が集中した。本部は「総合的見直しは同一価値労働同一賃金と矛盾する提案。まずは賃金確定闘争を頂点としたたたかいを強化する」と回答し、秋季闘争への結集を確認した。

そのほか、安倍政権の暴走を止めていくため、誰もが主体的に政治闘争に参加しながら来年の統一自治体選挙への取り組みを強化することや、自治体職場に拡大している臨時非常勤職員の労働条件改善、自治労共済の推進等、方針補強の発言が行われた。

岩手県本部からは、野中書記長が発言し「本県を含む下位12県の公務員給与が高いかのような勧告だが、本来は、民間給与の低い12県であり、所得格差の問題だ。また、早期復興にむけて奮闘する職員の努力や職場実態が忘れられている。

集中復興期間内の総合的見直し提案をさせないなど、中央で取り組むべき課題を引き続き強化されたい」と要請した。

来年の自治労大会は、石川県で開催される。

全国職訓協 第26回総会 正規職員補充の重要性を再確認

8月30日に「全国職業訓練協議会第26回総会」が大分市で開催されました。全国から昨年よりも7人多い72人の参加があり、訓練現場で働く組合員の関心の高さが伺える大会でした。

私からは、今年度の主管室交渉について報告しました。交渉の柱としては、

- ①自動車整備科の募集職員は、非常勤職員ではなく正規職員にすること
- ②技術専門校の所属長は、指導員経験者を登用すること

の2点としています。

全国的にも、退職者の補充については正規職員ではなく、任期付職員や再任用職員が配置される流れが増えていきます。また、正規職員を採用する動きがあつて



（職訓協 飯坂 覚）

も、資格や条件が厳しいことや、待遇が悪いことにより、応募者が集まらないことが多くいと報告されています。

他県からは、「非常勤職員を採用して退職補充を何とかしようとしたが、応募者が集まらなかった。結局、5訓練科中4訓練科で、退職不補充となつてしまっている」との報告がありました。

このように正規職員による退職補充がされてこなかった結果、全国の指導員の平均年齢が40代後半となつていくことが明らかとなり、このことは、今の採用条件等では、将来的な組織構成のバランスも悪くなつていくことを浮き彫りにしています。

ものづくり、人づくりを推進していくうえで、まずは我々自身の職場が魅力ある環境であるべきです。

そのためにも、職場で必要な人員は正規職員で配置が必要です。また、給与制度の総合的見直しなどによる改悪は阻止し、意欲をもって、働き生活しつづけることができる職場をつくらなければなりません。

昨年度は、要求の結果、なんとか正規職員1人の採用につながりました。これからも、愚痴ではなく、必要なことをしっかりと意思表示していきまます。今後とも職訓協へのご協力をお願いいたします。

秋が深まり、もうすぐ稲刈りが始まる。家の田んぼも稲穂が風に揺れている。昔はコンバインを持っていても人も少なく、親戚や地域のみなが集まり、稲刈りをした。機械化が進んでいなかったため、作業は大変だったが、地域にはたくさんの方がいて、みんなで力を出し合つて作業した。作業が終わったら誰かの家に集まって、秋の収穫を祝うのが当たり前の光景だった。音楽に「ゆつくりと、歩く速度で」という意味の「アンダーンテ」という記号があるが、その言葉にぴったりの時間の流れが農村にあった。現在は、企業も行政機関も「中央に集中した方が効率的」とされ、首都圏に人が集中した。資本主義社会では、企業も激しい競争の中で生き抜かねばならず、中央への集約化が進んだ。結果、地方からは人がいなくなった。農村でも、機械化が進み、人が少なくなっても作業ができるように発展してきた。担い手不足を補う意味を含めた発展だが、人とのつながりがなくなると生きていけないように考え、そういう社会を作り上げてきたのも、今の社会に生きる私たち自身であることを忘れてはならない。

賃貸だからカンケーナイ?

火災共済・自然災害共済は家財だけでも加入でき、「再取得価額」で保障されるってご存じでしたか？
例えば落雷でパソコンが壊れても安心ってわけです。
自然災害共済に大型タイプが登場！
じちろの火災共済・自然災害共済
自治労共済本部
詳しくは所販する組合まで

県職労第114回中央委員会

■日時：2014年10月18日(土) 午後1時～午後4時
■場所：自治労岩手県本部会議室 盛岡市南大通2-10-38
■議題：第1号議案 当面の闘争方針(案)について
第2号議案 2014年度一般会計・特別会計第1次更正予算(案)について
第3号議案 その他

第五世代

秋が深まり、もうすぐ稲刈りが始まる。家の田んぼも稲穂が風に揺れている。昔はコンバインを持っていても人も少なく、親戚や地域のみなが集まり、稲刈りをした。機械化が進んでいなかったため、作業は大変だったが、地域にはたくさんの方がいて、みんなで力を出し合つて作業した。作業が終わったら誰かの家に集まって、秋の収穫を祝うのが当たり前の光景だった。音楽に「ゆつくりと、歩く速度で」という意味の「アンダーンテ」という記号があるが、その言葉にぴったりの時間の流れが農村にあった。現在は、企業も行政機関も「中央に集中した方が効率的」とされ、首都圏に人が集中した。資本主義社会では、企業も激しい競争の中で生き抜かねばならず、中央への集約化が進んだ。結果、地方からは人がいなくなった。農村でも、機械化が進み、人が少なくなっても作業ができるように発展してきた。担い手不足を補う意味を含めた発展だが、人とのつながりがなくなると生きていけないように考え、そういう社会を作り上げてきたのも、今の社会に生きる私たち自身であることを忘れてはならない。



原爆ドームの前で(後列右から2人目が齊藤さん、前列左が息子さん)

『平和』について考える旅に

―原水禁世界大会に息子と参加して―

8月3日から6日までの日程で開催された、「第69回原水禁世界大会広島集會」に初めて参加させて頂きました。小学3年生の息子と県職労からの仲間二人を含む12名の参加でした。

今回の旅は、78歳になるおばあさんからの被爆体験談を聴くところから始まりました。8月6日は青空だったこと、爆風・熱線、目を開けると灰色の世界…。

その後、広島赤十字・原爆病院で病院の方から、今なお、治療をしている人の状況を聴き、見舞金を子供達から手渡しました。

広島平和記念資料館では、当時の遺物や写真等をたくさん拝見しました。

広島原爆と戦争展にも行きました。そこでも、83歳になるおじいさんから被爆体験を聴かせて頂きました。

そして、最後に袋町小学校を見学し、安否を確認するために壁に書かれた文字を見ました。

今回の旅は、戦争経験のない私達が、当時の状況を聴いたり見たりと大変貴重な体験をさせて頂きました。帰りの新幹線の中で子供

支部短信

花巻・一関支部が定期大会

定期大会

花巻支部定期大会
実は、恩恵を
実感できない方が幸せ

花巻支部は、9月1日、花巻合庁内の会議室において定期大会を開催した。大会には、21人の代議員(委任状)が出席した。

小原支部長は、冒頭の挨拶で、「県職労は、安心して健康に県職員生活を全うするためのセーフティネット。その恩恵を実感できない方が幸せと言え、近年、給与削減阻止など、組合の存在感が増しており、職員にとっては不幸な時代。このような現状を踏まえ、今年度の運動方針等について、よろしくご審議を」と述べた。

大会では、執行部の提出した議案についてすべて提案どおり承認された。

最後は、渾身の力をふるった支部長の「団結がんばろう」で大会を締めくくった。(花巻支部書記局)

一関支部定期大会



組合員に身近な支部組織づくりを!

9月3日、16時30分から、一関市千厩町内において、一関支部定期大会を開催した。各分会からの代議員等25人が出席し、一年間の取組の総括と、今年度の運動方針、予算などを決定した。

大会議長には、農村整備センター分会の菊地代議員を選出。冒頭の挨拶に立った遠藤正志支部長(農林振



県職労総合共済

今回の掲載分は、2014年3月7日から2014年8月28日まで
に受け付けた総合共済給付分です。

▼結婚

盛岡	吉田 頼暢	14・02
盛岡	長谷川秀綱	14・08

▼出生

県庁	近藤誠一	14・03	明莉
県庁	近藤誠一	14・03	咲莉
県庁	山本美香	14・06	結李
県庁	山本美香	14・06	翠織
県庁	高橋由美	14・06	承太郎
県庁	鈴木将人	14・06	蒼大
県庁	渡辺徳夫	14・07	翔也
県庁	大倉幾子	14・05	知奈
盛岡	福久仁行	14・02	彩乃
盛岡	遠藤美絵	14・02	茜
盛岡	川村一也	14・07	明也
盛岡	齋藤智子	14・07	莉紗
花巻	神成貞雄	14・04	優伽
北上	平瀨英利	13・04	佳都

お悔み 申し上げます

久慈	小野幸光文	14・03	瑛大
----	-------	-------	----

県庁	小原 由香	13・06	配父
県庁	大泉 善資	13・05	実父
県庁	小田 浩司	14・03	実父
県庁	米谷 仁	14・02	実父
県庁	鈴木 洋幸	14・04	実父
県庁	高橋 孝嗣	14・02	配父
県庁	菅原 伸好	14・05	実母
県庁	菊池 辰也	14・05	配父
県庁	藤根由紀子	14・05	実父

盛岡	熊谷拓哉	14・06	成志朗
胆江	佐藤 大	14・04	良香
一関	叶城光秀	14・07	知花
一関	小野国義	14・08	煌馬
盛岡	菅原佳宜	13・06	真子
釜石	及川健太郎	14・04	碧
釜石	武田拓也	14・05	楚吹
釜石	内記公明	14・06	みそら
釜石	田代 崇	14・07	美海
釜石	中村 宏	14・08	真輔
宮古	澤崎 格	14・03	なのは
久慈	小野幸光文	14・03	瑛大



保障のことなら まず 組合へ

組合員と家族の安心をバックアップ。生命・医療保障、退職後の保障から住宅や自動車の損害まで、生活全般の保障を用意しています。

●詳しくはパンフレットをお読みの上、所属する組合までお問い合わせ・お申し込みください

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部
全日本自治体労働者共済生活協同組合

総合(慶弔)共済基本型・追加型/団体生命共済/じちろうマイカー共済/火災共済・自然災害共済/長期共済・税制適格年金/親子共済